

サルビア

平成30年7月19日 第24号

群馬県絹文化継承事業

「校旗をつくろうプロジェクト」に参加しました

今年度、本校は、群馬県絹文化継承事業「校旗をつくろうプロジェクト」に参加しました。これは、群馬県が小学校を対象に実施している事業で、児童が群馬県の伝統文化である絹産業への理解を深められるよう、毎年希望校を募って実施しているものです。プロジェクトの内容としては、児童が、県から提供された500～600頭のお蚕を約3週間かけて繭になるまで育てて県に提出すると、追って県が校章等の希望の図柄を絹布に刺繍して学校に提供してくれるというものです。

本校は今年度初めての参加であり、2年生が生活科の学習に関連させながらお蚕の世話と学習を行いました。実際の内容は次のとおりです。

1 事前講習会 5月28日(火)

お蚕を飼う前に、県の養蚕指導員の方が来校し、模型を使いながら、お蚕の体の仕組みや成長の様子について、説明をしてくださいました。



2 蚕の飼育

6月6日(水)～7月4日(水)

(1) 教頭先生からの説明



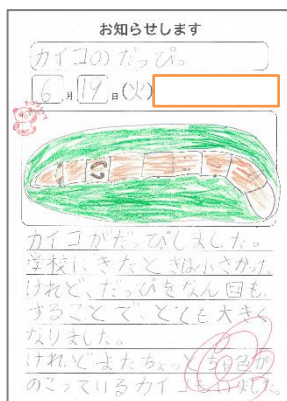
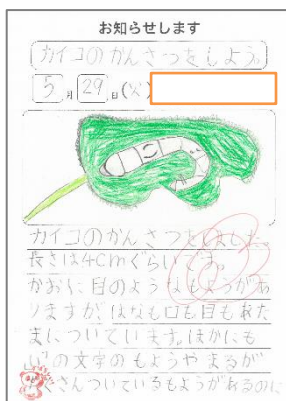
(2) 「桑の葉」で飼育



(3) まゆかき



3 生活科での学習のようす



4 今後の展示発表会(予定)

- (1) 発表会 県庁県民ホール
平成31年1月12日(土)
～15日(火)
- (2) 展示会 群馬県総合教育センター
平成31年2月2日(土)
ぐんま教育フェスタにて

本プロジェクトではお蚕の餌として人工飼料が提供されますが、本校では学校評議員の久保田忠雄様から「桑の葉」をいただき、葉の触感や桑を食べる音等、本物に触れながら飼育することができました。